

「リサイクル委員会」って知っていますか？

今年のリサイクル委員会の活動



前期リサイクル委員長から

附属札幌中学校には、リサイクル委員会があります。リサイクル委員会の主な活動は、給食で出された牛乳パックの回収、校内で使用した古紙・裏紙の回収、古新聞の回収を行っています。9月には、これまで回収した牛乳パックや古紙・裏紙・古新聞を業者さんに引き取ってもらいました。今回は、初めて業者さんに引き渡す作業も一緒に行いました。皆さんの協力で回収された牛乳パックや古紙・裏紙・古新聞はティシュペーパー15箱分になり、各学級に1箱ずつ還元し、残りは生徒会室などに配付しました。

何年も前から活動してきましたが、今回、委員会として引き渡しまで関わり、目に見える形でリサイクルされたので、達成感がありました。特に前期の活動では、牛乳パック回収をより衛生的に行うことを大切にしてきたので、これからも給食後の牛乳パックの洗浄など、全校生徒一人一人のご協力をお願いします。

後期リサイクル委員長から

後期のリサイクル委員会では、委員全員がリサイクル活動を行う意義を十分に理解し、リサイクル活動の意識を学校全体に広げていく活動をしていきたいと思えます。そのために、呼びかけやポスター制作による「発信すること」を大切にしていきたいと思えます。そのために、牛乳パックを給食後に開いて、洗浄するというリサイクル活動だけでなく、家庭でもできるリサイクルについて紹介していきたいと思えます。限りある資源を大切に、今後も私たちが生活していく地球のために全校生徒のみなさん、リサイクル委員会の活動にご協力よろしくお願ひします。



前期に回収された牛乳パック・古紙・古新聞と引き換えられたティシュペーパー



後期の啓発活動に使うポスターを作成している様子。第Ⅳ期から各学級に掲示します。